



行健中学校だより

郡山市立行健中学校

天行健なり

No.4 2010/5/14 (金)

第1回全校集会開催

校長講話『イチロー選手の作文から学ぶこと』 校長 齋藤正徳

全校生の心をつにする場に！
行健中生としての誇りを持つ場に！

「ボクの夢は、一流のプロ野球の選手になる事です。そのためには、中学校や高校で全国大会へ出て、活躍をしなければなりません。活躍するには練習が必要です。ボクは3歳の時から練習をはじめています。3歳から7歳までは、半年くらいやっていたんですが、3年生の時から今まで、365日中、360日は、激しい練習をやっています。だから、1週間中、友達と遊べる時間は、5～6時間の間です。そんなに練習をしているのだから、必ず、プロ野球の選手になれると思います。そして、中学、高校で活躍して、高校を卒業してからプロに入団するつもりです。そして、その球団は中日ドラゴンズか、西武ライオンズが夢です。ドラフト入団で契約金は1億円以上が目標です。ボクが自信があるのは投手と打撃だけです。去年の夏、ボクたちは全国大会へ行きました。そして、ほとんどの投手を見て来ましたが、自分が大会ナンバーワン投手と確信ができるほどです。打撃では県大会、4試合のうちに、ホームランを3本打ちました。そして、全体を通じた打率は、5割8分3厘でした。このように、自分でも納得のいく成績でした。そして、ボクたちは、1年間、負け知らずで野球ができました。だから、この調子でこれからがんばります。そして、ボクが一流の選手になって試合に出れるようになったら、お世話になった人に招待状をくばって、応援してもらおうのが夢のひとつです。ともかく、一番の夢はプロ野球の選手になることです。

(原文のまま)

- これは、ある人が小学校6年生のときの卒業文集に書いた作文です。作文には、
- ・「夢はプロ野球の選手になること」とはっきりと書いている。
 - ・「こどものころから練習をはじめたこと」「練習量」「大会での成績」と3つの根拠をあげている。
 - ・希望する入団先も明確にしている。
 - ・その実現のため必要なことも「中学、高校で活躍すること」が必要だと言っている。
 - ・プロ野球の選手になったら「お世話になった人に、招待状をくばりたい」と目標設定もしている。

この人は、まずはプロ野球の選手になることを実現し、1億円ではありませんでしたが、4千万円で西武や中日ではなくオリックスに入団しました。そして、1994年のオールスター戦で、お世話になった人たちを招待しています。夢を着実に実現させています。そして、今は、アメリカ大リーグの一流選手（超一流でしょうね）として実力を発揮し毎年素晴らしい記録を打ち立てています。

この作文を書いた人は、イチロー選手です。

この力強い迷いのない、とても小学校6年生の決意とは思えない作文に圧倒されてしまいました。「ボクの夢は、一流のプロ野球の選手になることです。」という書き出しで、単なるプロ野球の選手ではなく「一流の」選手になりたいという志の高さが現れています。その根拠を具体的に書いた後、「そんなに練習しているのだから、必ずプロ野球の選手になれる」夢を実現できるという自信も表しています。さらに、自分の強みも冷静に分析しています。

四月に始まったばかりの平成22年度、改めて一人一人の目標を考えて欲しいものです。今年1年の目標に終わるのではなく、将来を見通した自分の目標を考えて欲しいと思います。

イチロー選手の作文から学ぶこと

- 1 具体的に明確な目標を設定すること
- 2 根拠のある自信を持つこと
- 3 夢を実現させるための行動が伴っていること



○プラス思考でがんばること

○「練習に裏付けられた自信」こそ最大の武器であること

今週の月曜日、第1回全校集会を開催しました。今後、年度を通して7回の開催を予定しています。

全校集会の目的は、校長先生の話や生徒の皆さんの発表を聞くことで全校生が思いを共有し、心をつにしたり行健中生としての自覚や誇りを育んだりすることです。

今回は生徒会を代表して副会長の関戸みきさん(2年1組)と、先の修学旅行で実行委員長を務めた中野千明さん(3年4組)が生徒発表をしました。関戸さんは先週開催された生徒会総会の成果を踏まえ、全校生一人一人が生徒会会員としての自覚を持つことの大切さについて話をしました。中野さんは、実行委員長としての取り組みや充実した旅行の様子を発表しました。いずれも今後の学校生活をより良くするための参考となる素晴らしい内容でした。

素晴らしい参加態度

今回、入場から、話を聞く間、そして退場まで、皆、大変立派な参加態度でした。最初に入場した3年生が、きちんとした態度で模範を示してくれたおかげです。

本年度赴任した遠藤秀隆先生も、早速、学級通信に「本日1校時に全校集会がありました。話し声ひとつなく素晴らしい聞く態度でした。あらためて行健中学校の素晴らしいさを実感する、立派な全校集会でした。」と書いてくださいました。



【来週の行事予定】

17日(月) 月1234:B案

○ 家庭訪問予備日

18日(火) 火12345水⑥:B案

○ 中体連選手激励会(水⑥)

19日(水) 水1234火6

○ PTA各種委員会 16:30～

○ スクールカウンセラー

20日(木) 木12346:B案

○ 中体連陸上競技大会1日目

21日(金) 金12345:B案

○ 中体連陸上競技大会2日目

全校生最終下校時間 18:30

第1回全校集会～生徒発表紹介～

『生徒会総会の成果と全校生に望むこと』

生徒会副会長 関戸 さん



先週、金曜日に生徒会総会が行われ、生徒会執行部の活動方針、各委員会や部活動の活動計画と予算についての第1号から第5号までの議案について質疑応答が真剣に行われ、議決によって、無事、平成22年度のそれぞれの活動計画や予算が承認されました。

今回の総会の開催にあたり、私たち生徒会執行部は、昨年12月から計画を立て、執行部の中でもいろいろと意見を交換しながら準備に取り組んできました。

そして、ようやく先週の金曜日に当日を迎える事ができました。だから、今は、生徒会総会という大きな行事を無事終了することができて、ほっと一安心し、達成感と満足感でいっぱいです。

ただ、残念だったのが、せっかくみなさんに協力してもらったアンケート結果を総会で反映させることができなかったことです。

みなさんの意見を、生徒会の活動に、少しでも反映させたいと考えて実施したアンケートで、いろいろな意見が出されましたが、総会でも、生徒会長から説明があったように、アンケート結果の分析が進まずに、総会に提案できなかったことがとても残念でした。

今回の総会を迎えるために、当日議事を進行していただいた議長さんや副議長さんばかりでなく、各学級ではミニ生徒総会やアンケート、各委員会や部では報告書や意見書などの提出など、その度にみなさんに協力していただき、とても感謝しています。

執行部としてみなさんに協力してもらえる幸せを感じることができ、やっていて本当によかったと、心から思いました。そして、行健中学校の力強さや一体感を感じることができ、とてもうれしく思っています。

今回の総会ばかりではないのですが、会が終わると、3年生の先輩達を中心に、率先して会場の後片付けしてくれる人が大勢います。あたりまえのように思っていたのですが、特に後片付けの当番を決めているわけではないのです。人に頼まれたわけでもなく、本当に楽しそうに、自分から進んで、椅子や机を片付けてくれます。ステージの上をモップがけをしてくれた方もいました。私は、先輩達が後輩に率先して模範を示してくれる、そんな行健中を誇りに思います。

総会後すぐに、執行部で集まり反省を行いました。その結果を、次の活動への改善点として生かせるように努力していこうと話しました。

みなさんに、ひとつ尋ねたいことがあります。総会で議決された、自分の所属する部活動の予算をはっきりと覚えている人がいますか？また、活動方針や活動内容についてはどうでしょうか。

各部の部長や委員長だけでなく、私たち一人一人がもっと自分のこととして自覚を持ち、人任せではなく協調しながら自主的に活動できたら、さらにすばらしい行健中学校になっていくだろうと考え、とても楽しみにします。

これからも、少しでも有意義な生徒会活動ができるように、みなさん力を合わせて頑張っていきましょう。

生徒総会、大変お世話になりました。



総会の様子

『東京・千葉方面修学旅行を終えて』

修学旅行実行委員長 中野 さん



私達3学年は、4月25日、26日、27日の3日間、修学旅行に行ってきました。

1日目の館山での体験学週では、日頃、体験することのできない、サボテン作りやヨット体験、マンボウを間近で見ることのできる体験などをすることができました。数ある体験の中では、将来役立つこともたくさんありました。

指導していただいたインストラクターの先生方はとても優しくわかりやすく説明していただいたので、楽しく体験することができました。

また、夜には海ホテルという青く光る微生物も見ることができました。これは夜行性できれいな海でしか採取することができないそうです。この日のために民宿の方々がわざわざ採取して下さいました。

2日目に行った国会議事堂では、実際に政治が行われている場所に行き、議事堂を詳しく知ることができました。見ると聞くとは大違いで印象深く思い出に残りました。

その後の都内の班別学習では、各班事前に計画を立て自分達の興味のある所に班のみんなで協力し合いながら、都内を見学、体験しました。計画はしっかり作ったつもりでも、時間通りに行きたい場所に行けなかったり、集合時間に間に合わなかったりする班もありましたが、ほとんどの班が計画的に進むことができました。失敗もすべて体験。次回は、地下鉄にも安心して乗れそうです。

最終日のディズニーランド・シーでは、途中、雨が降ることもありましたが、楽しく過ごすことができました。

今回の修学旅行はとてもいい思い出になりました。私は修学旅行実行委員として計画の段階から、いかにみんなに楽しく、しかもマナーやルールを守った旅行にできるかを考えてきました。3年生の行動を見て、とてもやったかいがあったと思いました。私にとっても、3年生全員にとっても、大変良い体験となったと思います。

栄光の記録

【第52回県南春季陸上競技大会】

- 中学女子100M 2位 小林希望(3の4)
- 中学男子100M 2位 吉田康平(1の7)
- 中学男子100M 3位 高橋周平(1の4)

【春季郡山市内中学校男女バレーボール選手権大会】

- 1位 行健中男子バレーボール部

【第30回角館選抜県南小中学校剣道大会及び第1回仙北市小中学生剣道大会】

- 女子の部団体 3位 行健中女子剣道部
- 女子の部優秀選手賞 八木沼風香(3の5)

【校内体育祭】

- 第1学年総合優勝 1年2組
- 第2学年総合優勝 2年1組

表彰の様子

集会時に各種大会の表彰を行いました。受賞者の皆さんおめでとうございます！

